

地方公共団体における人権教育事業の実施状況に関する調査研究
事例調査票

様式2

(財)人権教育啓発推進センター

実施自治体・担当課（連絡先）	茨城県阿見町教育委員会生涯学習課 電話： 029-888-1111
----------------	--------------------------------------

1. 概要

事業名	ステップアップAMI公開講座
主催（共催）	阿見町、ステップアップAMI
実施年月日・実績等 *回数・参加人数・作成部数等	平成16年5月22日(土)～平成16年9月29日(水)までの4回の実施 参加人数:延べ80名参加
開催場所	第1回～第3回:阿見町かすみ公民館 第4回:サンサンぶらざ波崎町女性・子どもセンター
対象	一般県民(女性)
人権課題	女性

2. 事業内容

(1)事業の目的	<p>・男女共同参画を目指すための研修、活動、情報提供を行い、女性の人権についての理解を深めるとともに、男と女のよりよいパートナーシップをめざして地域社会の発展に寄与する。</p> <p>・「女性の自立」や「女性のための法律」、また、「地域に目を向ける」など、さまざまな角度からの研修を実施し、男女平等の意識を醸成するとともに男女それぞれの人権が尊重される社会を目指す推進役となる女性を育成する。</p>
----------	--

(2)事業概要

第1回 平成16年5月22日(土)「女性の自立について」
第2回 平成16年6月26日(土)「女性のための法律講座」
第3回 平成16年7月10日(土)「地域に関心を～圏央道について～」
第4回 平成16年9月29日(水)「視察研修」
上記の4回を実施することにより、さまざまな角度からの研修を実施し、男女平等の意識の醸成や男女共同参画社会を目指す推進役となる女性を育成を図った。まず女性の自立についての基礎を学び、法律の研修を実施した。また、地域の現状や未来についても学び女性の地域での活躍の必要性について研修した。さらに、視察により具体的な事例をもとにした研修で終了した。

(2)-1 連携状況

(2)-2 特色・工夫した点(広報の方法も含む)

・どちらかといえば女性の得意ではないとされている分野(道路・高速道路網)にも目を向けるなど、さまざまな角度からの研修を心がけ、男女がお互い認め合い協力できる態度の育成を図った。

(3)参加者の反応・事業の反響等

・さまざまな角度からの4回の研修を行い、参加者は満足していた。
・女性の人権については、男性の理解と協力なしには解決しないので、男性の出席が必要だという意見が多かった。
・町報などで参加者を募集したが実際は参加者数が少なかったため、今後の課題となる。もっと多くの男女に参加して欲しい。

(3)-1 反省点・今後の課題